

令和8年度 シラバス

教 科	外国語	科 目	英語コミュニケーションⅢ	学 年	第3学年	学 科 類 型	普通科
単位数	4 単位	教科書	BIG DIPPER English Communication Ⅲ（数研出版）				
副教材	DataBase4800（桐原書店）　UNITE STAGE4（数研出版）						

学習目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養います。トピックに応じて、論理的に話すことができるようになったり、情報を的確に捉えることができるようになったりすることを目指します。また、文章に応じた読み方で必要な情報を的確に得ることができたり、まとまりのある文章の要点を捉え、言い換え表現などを駆使して筋の通った要約文が書けたりするようになることを目標とします。
------	--

キャリア教育の視点	英語を通して、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーション力を付けることで、グローバル化が急速に進む国際社会において役立つ力を身に付けます。
-----------	--

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4月	Lesson 1 Is the Meat Real or Fake? Lesson 2 Let's Have a Healthy Workout.	Section I (Lesson 1～10)では、例示、追加、言い換え、列挙、時間的順序、因果関係、対比の表現に加え、パラグラフの構成やつなぎ語を意識して、200 words程度の英文を読み、Comprehensionのパートで内容理解の確認をします。また、それをもとにGive your opinionでは意見を伝え合います。 食文化、健康、娯楽、自然、芸術、異文化理解、コミュニケーション、環境等の話題について、英語で理解し表現し合う力を養います。	中間審査
	5月	Lesson 3 My Opinion of Zoos Lesson 4 The History of <i>Ekiden</i> Lesson 5 Three Tips of Maintaining a Conversation		
	6月	Lesson 6 The History of Recorded Music Lesson 7 Online Word-of-Mouth Lesson 8 After the Flowers		期末審査
	7月	Lesson 9 Hot Springs at Home and Abroad Lesson 10 Kintsugi Lesson 11 Art on Display Lesson 12 Can You Manage Your Anger?		
2 学 期	8月	Lesson 13 Crowdfunding	Section II (Lesson 11～20)では、文章の構造 (Introduction-Body-Conclusion) を意識して、350～400words程度の英文を読み、Comprehensionのパートではパラグラフのまとまりごとや文章全体に関する問題で内容理解の確認をし、Try It Outで本文をより深める英文やグラフなどを読み聞きた後、様々な発信活動に取り組みます。	中間審査
	9月	Lesson 14 A New Orchestra and a New Harmony Lesson 15 Instant Replay in Sports Lesson 16 Endangered Languages		
	10月	Lesson 17 Is This the Right Way to Protect the Environment? Lesson 18 The Shoe That Grows Lesson 19 Fake News		期末審査
	11月	Lesson 20 Human Society and Infectious Diseases Lesson 21 Having a Discussion Lesson 22 Writing a Summary 1 Lesson 23 Question-and-Answer Session		
3 学 期	1月 2月 3月	Lesson 24 Writing a Summary		

学習方法	事前に配られたプリント等で教科書本文の内容を予習します。まず辞書を使わずに大まかな内容を掴み、その後新出の単語や表現、文法に気を付けながら内容理解を深めます。授業では、教員の解説により細部の表現や内容を確認します。そして、音読活動や本文の内容を基にした表現活動 (Show and Tellやスピーチ) を行い、できるだけ多く英語を話したり聞いたりします。また、毎回授業の始めに英単語テストを実施し、英文を理解するのに必要な語彙力を身に付けていきます。
評価の仕方	以下の4つの項目から総合的に評価します。 1 定期審査【知識・技能、思考・判断・表現】 2 課題 (予習、週末課題、訂正ノートなど) への取組状況【主体的に学習に取り組む態度】 3 小テスト (英単語テストなど) 【知識・技能】 4 コミュニケーション活動 (Show and Tell、1分間スピーチなど) 【思考・判断・表現】
備考	